

## 学生からの要望に対する対応等について

～平成30年度学長と学部学生との懇談会～

No.	要望事項	部局等名	要望への今後の対応(対応できない場合はその理由)を記載してください。
1	鹿児島大学の友人は、将来設計を考えたり、キャリアを考えたりする力が弱いと感じている。法政策学科であるので明確な意識を持って公務員進路の友人もいるが、漠然と公務員で安定というだけの友人も多く、これはどうかと思う。各就職体験を聞く前の段階での意識形成について何か支援やサポートがあると良いと思う。	就職支援係 共通教育センター	初年次からキャリア形成を意識付けるために共通教育科目「キャリアデザイン」を前期及び後期に開講しています。自己の適性を考える契機となる授業構成となっていますので、本科目を活用してください。  本学では、学生が低学年次から各々の適性や希望を踏まえ、適切なキャリアプランニング・進路選択ができるよう、また、明確な目標を持って前向きな学生生活を送れるようにするため、前期・後期に共通教育科目「キャリアデザイン」を開講している。また、就職支援センターでも、1,2年生対象の進路ガイダンスのほか、全学年の学生を対象に、様々な分野で活躍する卒業生によるキャリア支援セミナーや多様な業界・仕事研究セミナーを開催し、学生のキャリア意識の形成・向上に努めている。正課外のイベントはやはり意識の高い学生のみ参加する傾向であるため、今年度からは前述の「キャリアデザイン」の授業の一部に組み込んだことにより、低学年の学生の参加も増えた。
2	鹿児島の就活や大学生生活の設計などに関する課題を感じたので、それを解決する団体を作りたい。資料のコピーや印刷物などの発行を考えているが大学から援助を得ることは可能か。	学生生活課 (課外活動)	団体結成についてのアドバイスは可能である。
3	3年次まで、学生は基本25単位が履修の上限となっているが、それは何故か。説明は頂いていると思うが、今改めてお教え頂けると、本学に学ぶ者として大いに幸いである。	教務課	大学の授業は、45時間の学修をもって1単位と定められています。また本学の授業は前・後期、それぞれ15週間で構成されています。 また毎週月曜から土曜まで1日8時間学修するとすると1週間48時間の学修が可能です。半期にすると15週×48時間で720時間となります。 720時間を45時間で割ると16単位となり、半期に学修可能な単位数は大体この程度ではないかと考えられます。 ただ、現実には途中で履修を放棄したり、不合格になる場合や就職活動のことも考慮して、半期25単位まで履修登録可能としています。 なお、今後は履修登録の上限を引き下げる方向で検討されています。
4	食堂前のごみ箱のごみがあふれていたたり、校内にごみ落ちていていることがあるので、対策をして欲しい。	学生生活課 (福利厚生施設担当)	学内の塵芥搬出については一括での契約に基づき清掃業者に委託しているところです。ご指摘の内容については本学契約担当へ報告のうえ、改善を求める所存です。
5	学内に郵便局があると便利だと思う。	学生生活課	学生、教職員及び地域の方々のニーズに応じて検討していきたいと思いますが、ATMIについては大学会館に設置されていますのでご利用ください。
6	学内に素敵なカフェ(スターバックスなど)があったらいい。	施設部 学生生活課 (福利厚生施設担当)	建設中の稲盛記念館にフードコートやカフェコーナーを計画しています。
7	大学内にコンビニ、カフェを作って欲しい。	施設部 学生生活課 (福利厚生施設担当)	建設中の稲盛記念館にフードコートやカフェコーナーを計画しています。コンビニ機能については、24時間ではありませんが、学習交流プラザ内に設けていますのでご利用ください。
8	外グラウンドが夜でも活動できるようナイターの設備を充実させて欲しい。	学生生活課 (課外活動担当) 医歯研学生支援係	グラウンドの照明は増設を検討しているが、費用の面で難しく、保留となっている。

## 学生からの要望に対する対応等について

～平成30年度学長と学部学生との懇談会～

No.	要望事項	部局等名	要望への今後の対応(対応できない場合はその理由)を記載してください。
9	保健学科といえば、看護と想像される方も多く、まだ世間では作業療法というものの知識が広くないため、コメディカルの多様性や魅力について医学部生以外の方にも知って頂ける場があればと考えています。	医歯研学務課	オープンキャンパスや桜ヶ丘祭、保健学科各専攻のHPIにおいて、専攻で企画し、医学部生以外の方の方に広報する機会としてもらえればと考えている。
10	桜ヶ丘キャンパスの駐車場について、駐車場が不足しているとよく耳にするので、立体駐車場を設置してはどうか。	施設部 (病院施設管理課)	病院再開発整備に伴い、駐車場が不足しております。再開発完了後には、駐車場不足が緩和される予定です。また、立体駐車場は、建築基準法上で定められている規模の上限で建てられており、増築には行政の緩和承認が必要となります。
11	桜ヶ丘キャンパスの課外活動施設について、グラウンドが駐車場になり狭くなっているのを、状態を良くするか広げてほしい。グラウンドの照明を増設してほしい。	医歯研学務課 (学生生活課) (課外活動担当)	病院の再開発が行われており、グラウンドを広げることは難しい。グラウンドの状態については施設担当と相談し、補修を検討中である。グラウンドの照明は増設を検討しているが、費用の面で難しく、保留となっている。
12	学生生活課の対応について、行動を起こそうとすると、親身なアドバイスもなく、否定されることが多い。	学生生活課	窓口サービスの向上を心掛けるよう、学生生活課全職員へ周知及び指導を行いました。
13	学祭実行委員会の結成時期及び代表者の決定方法について、学祭実行委員会の結成時期・代表の決定方法がわからない。自治会から選出されている理由が知りたい。	学生生活課 (課外活動担当)	7月の告示第1号により、学部等から「大学祭実行委員会承認願」の提出が期日までにあり、9月の学生生活委員会で了承される。なお、サークル・共通教育については学友会総務部長が責任者となり承認願を提出することになっている。
14	地域の人々ともっと交流したい	社会連携課	連携推進部門COC+グループによる「かごしまキャリア教育プログラム」において、複数科目で地域の人々と交流する機会を提供している。「地域キャリアデザイン(平成31年度からは「地域キャリアプランニング」に名称変更)では、地元企業人と学生が地域就業の魅力やキャリアプランニングについて意見交換を行う。「企業活動の基礎」では、地元企業のトップリーダーとの交流の中で学生の学びを深める。「かごしま課題解決型インターンシップ」では、地元企業及び自治体等と連携したプログラムを実施しており、地域の様々な人と交流を深めることが可能である。これらの科目を是非受講いただきたい。
15	校内での食堂が混み合って、授業の合間に食事時間を確保するのが大変であった。	学生生活課 (福利厚生施設担当)	食堂の座席数については、中央食堂における座席数の増強等を含めた改修について、大学生協からもご要望をいただいています。現時点では予算の目途が付いておらず実現できていませんが、早期実現に向けて大学と生協側とで協議を重ねて参ります。
16	長期休業(夏及び冬)の期間に差があることについて	教務課	夏季休業に比べて冬季休業が短い明確な理由は分かりませんが、夏季休業が前期と後期の間に当たり長期休暇を設定しやすいことやこの時期の暑さが学修効果を減じることが考慮されて長期休暇が設定されたのではないかと考えられます。これに対して冬季休業は正月等の年末年始の行事を考慮して設定されているのではないかと考えられますが、冬季休業は後期間中に設定されているため、学習効果の観点からも長期休暇を設定することは困難であると考えられます。
17	他学部との交流が少ないので増やして欲しい。	共通教育センター 水産学部	全学必修科目として、共通教育科目「初年次セミナーⅠ・Ⅱ」を開講しています。本科目は文系学部と理系学部とを混在させたクラスとなっているため、グループワーク等を通して、他学部生との交流の機会としていただきたい。  どのような交流を求めているか、これだけでは不明確ですので、授業やサークル活動等、具体的な交流の内容を提案していただければ、検討いたします。

## 学生からの要望に対する対応等について

～平成30年度学長と学部学生との懇談会～

No.	要望事項	部局等名	要望への今後の対応(対応できない場合はその理由)を記載してください。
18	学習交流プラザの開館時間を延長して欲しい。	学生生活課 (プラザ担当)	検討しますが、大学予算が逼迫しているので、難しい状況です。
19	水産学部図書館の自習スペースにある個人ブースを増やして欲しい。	附属図書館 [情報管理課]	水産学部分館では、個人学習用にカウンター席と間仕切り閲覧席(個人ブース)、グループ学習用のテーブル席、PCコーナー、グループ学習室、セミナールームと利用用途に応じた効果的なスペースを確保して利用者に提供しています。個人ブースを増設することは、他の利用者スペースを狭めることとなりますが、個人ブースは試験期以外は満席になることはなく、セミナールームの机も空いている時は学習用に開放していますので、そちらもご利用願います。また、今後カウンター席の半分程に可動式の仕切り板を置いて個人ブースとしても使用できるようにします。
20	郡元キャンパスから水産学部に至る道路における歩道の整備等安全確保をして欲しい。	水産学部	本学部学生からの要望ですが、一学部で対応可能な範囲を超えておりますので、今後の対応は記載できかねます。大学として、道路管理者に希望・意見を伝える機会等がありましたら、お伝えいただければ幸いです。